

第93回奈良県古都風致審議会の結果

◇日時

2012（平成24）年3月23日（金） 9時30分から11時30分まで

◇場所

奈良市登大路町6番地の2
奈良県文化会館 2階 集会室A、B

◇審議の公開・非公開について

公開にて実施（傍聴者1名）

〔会議の概要〕

議題1 「明日香村阿部山地区における県営農地環境整備事業について」（諮問）

〔1〕 案件の概要

明日香村阿部山地区において、農地の区画整理を中心に農業用水路、農道など農業生産基盤の面的な改良を一体的におこなうことにより、荒廃した農地を再生させるとともに、地域の基幹産業である農業を今後も良好に維持継続していく事を目的として、県が計画している農地環境整備事業について、明日香村の歴史的風土との調和を図るために審議するもの。

〔2〕 審議の結果

「原案のとおり承認する」

なお、審議の過程で、次のような意見があった。

- ・水路については人工的にならないよう、より工夫されたい
- ・整備後において、フェンスや農小屋等を設ける場合においても配慮されるよう地元と十分調整されたい
- ・事業の経過を残し、将来の方々にプロセスを伝えられたい

議題2 「明日香村における企業の立地と歴史的風土との調和の在り方について」（報告）

〔1〕 案件の概要

第92回に、今後小委員会において審議し報告するものとした、明日香村真弓地区の産業集積ゾーン内における調和の在り方について、その結果を報告するもの。

〔2〕 報告の結果

審査指針の成文化については事務局預かりとなった。

なお、報告の過程で、次のような意見があった。

- ・道路沿いについては真弓罐子塚古墳からの見え方を含め十分配慮されたい。
- ・樹種について郷土種という表現について検討されたい。